



堂々たる広島を取り戻す!

プロフィール

■おいたち
広島生まれ、広島育ち
(倉橋島の音戸町)
昭和39年3月11日生
呉三津田高等学校
東京大学 大学院(工学博士)
(高校から大学院まで奨学生)

■主な経歴
株式会社 東芝
(エネルギー開発)
衆議院議員(一期)

政治家として 技術者として 誠実な実績

なでしこジャパン **国民栄誉賞**
熊野の化粧筆 を副賞に!

スカイアクティブなどをマツダと連携して
エコカー減税対象車などに強くはたらきかけ!

高潮対策・越波対策(坂町 横浜地区)
福島第一原発事故の収束に全力投球!

重点政策

- 人づくり(教育)
○ 教育の責任体制を明確にします。
○ 教育現場と教育内容を充実します。
○ 奨学金等の教育支援体制を拡充します。
- ものづくり(環境と産業)
○ 中山間地域を再生します。
○ 「米作り」の安定化を図ります。
○ 新しい地域産業を創生します。
- 安心づくり(平和と福祉)
○ 率先して平和を創出します。
○ 納付できる社会福祉制度を確立します。
○ 子育ての支援制度を拡充します。



空本せいき

【日本維新の会公認】

ずっと豊かで平和な国に。

安全保障を確かなものに

核開発、ミサイル発射を続ける北朝鮮を断じて容認することはできません。これらをやめさせるよう、国際社会とともに毅然とした対応をとって参ります。

地域経済、中小企業の元気を取り戻す

我が国の競争力の源泉である中小企業・小規模事業者が発展を継続できるよう中長期的な視点で取り組んで参ります。生産性を高める支援の政策を推し進めます。

子育て支援に全力で取り組む

幼児教育の無償化を大きく進めて参ります。幼児教育・保育の無償化を推し進めるとともに、待機児童の解消を実現していきます。

日本の農業、農村を守りぬく

農作物の付加価値を高め、農業、農村の魅力が高まるよう、力を尽くします。農業の担い手を確保し、若い方が希望をもって農業に臨めるような政策を推進します。

地域医療を再生する

人口の高齢化は進み、医療ニーズはますます高まってきており、対策は急務です。全ての世代が安心して暮らせるよう、医師偏在の解消、地域医療の確保に全力で取り組みます。

医師としての経験を活かし、
郷土広島のために
全力を尽くします。

新谷正義 プロフィール

昭和50年 世羅生まれ、幼少期から青年期まで東広島市八本松で育つ。
平成13年 帝京大学医学部卒業
平成18年 帝京大学経済学部経営学卒業
平成18~24年 内科医として地元広島で勤務を経て病院・介護施設の理事長に就任
平成24年12月 衆議院総選挙にて初当選
平成26年12月 衆議院総選挙にて2回目の当選。
(自民党比例中国ブロック)

現在、
自民党厚生関係団体委員長 災害対策特別委員会理事
自民党厚生労働副部会長 厚生労働委員会委員
自民党国土交通副部会長 決算行政監視委員会委員
自民党青年局長



新谷正義

自由民主党公認
しんたに まさよし

比例代表も『自民党』へ

新谷正義 公式ウェブサイト <https://www.shintani-m.jp/>

安倍政権NO! 核兵器禁止条約に参加する政府を

比例代表は
日本共産党と
お書きください
個人名は無効

4 北朝鮮問題は経済制裁を強めつつ、対話による平和的解決をめざします

3 安倍改憲に反対し
9条を守ります

2 消費税10%増税ストップ
くらし応援へ4つのチェンジ

- ①増税するなら、アベノミクスで大きく上げた富裕層、大企業から
- ②大企業に税金を入れ、社会保障、教育、子育てを最優先に
- ③ブラック企業を根絶し、8時間働けば十分な暮らしを社会に
- ④大企業ファーストでなく、中小企業・農業を応援し、地方を再生

1 核兵器禁止条約に参加する
新しい政府をつくりまします

人類史上初めて核兵器を違法化。日本共産党は日本の政
党で唯一、国連会議に参加し
て条約採択に貢献しました。
条約反対の助すへき政府に
代えて、条約に署名する新し
い政府を国民の力でつ
くりまします。

中石ひとし4つのお約束

市民と野党の共闘で
政治を変える

政治を変える力は、市民と野党の共闘にこそあります。全国でも広島県でも共同が広がっています。力を合わせて安倍政権に立ち向かいます。

安倍暴走政治に退場の審判を
憲法破壊、民意踏みつけ、森友・加計問題など
国政の私物化―暴走を続ける安倍政権に怒りが広がっています。厳しい審判をくだし、退陣に
追いこむ絶好のチャンスです。



中石ひとし

日本共産党

略歴=1962年呉市音戸町生まれ。県立音戸高校卒業。広島電鉄に勤務。私鉄広電支那軌道分會常任委員、民青同盟広島地区委員長を歴任。現在、党県委員。



投票にコ～イ!
めいすいくん

投票日 10月22日(日)

投票用紙は
小選挙区選出議員……………ピンク色
比例代表選出議員……………水色
最高裁判所裁判官国民審査……………うぐいす色
です。

(この選挙公報は、公職選挙法の規定により、候補者から提出された原稿を原文のまま写真製版で印刷したものです。)

守るべきものはしっかり守る。変えるべきものは大胆に変える。

日本に希望を。 希望の党⑨の公約

- 公約01 消費税増税凍結 > 景気回復を確実にするため、2年後の消費税増税を凍結します。
- 公約02 議員定数・議員報酬の削減 > 国会議員みずから身を切る改革を断行し、「しがらみ政治」から脱却します。
- 公約03 ポスト・アベノミクスの経済政策 > 徹底した規制改革と特区を最大活用し、民間の活力を生かした経済活性化を図ります。
- 公約04 原発ゼロへ > 「2030年までに原発ゼロ」を目指します。徹底した省エネで、エコ社会に変えていきます。
- 公約05 雇用・教育・福祉の充実 > 正社員で働ける、結婚できる、子どもを育てられる社会。そこに少子化問題解決のカギがあります。
- 公約06 ダイバーシティ社会の実現 > すべての人が輝ける社会をめざします。特に、女性、シニアの力をさらに生かします。
- 公約07 地域の活力と競争力の強化 > 現場に任せれば元気になる。道州制を導入し、地域が自分で決めればムダもなくなる。
- 公約08 憲法改正 > 憲法9条をふくめ憲法改正論議をすすめます。国民の知る権利、地方自治の分権を明記します。
- 公約09 危機管理の徹底 > 外交安全保障はもとより自然災害対策も強化し、国民の生命と主権を守る万全の備えを整えます。



希望の党

うえのの
上野かんじ

35歳

[弁護士・元検事] 落合洋司 (おちあい ようじ)

政治に審判を。
検事として約11年半、弁護士として17年の経験や知識を人々のために生かしたい。日本が、国際社会が大きな転換期にある今、憲法改正をはじめとする様々な課題に、政治の中から積極的に発言していきます。

昭和39年 広島県生まれ
東海田小学校、修道高等学校、早稲田大学法学部卒業
大学在学中に司法試験第2次試験合格
検事として、脱税事件、贈収賄事件等の捜査に従事
平成22年～29年 東海大学法科大学院特任教授
平成12年～現在、弁護士として活動
『HERO』など、ドラマ・映画の法律監修を担当



医療事故予防と予防医療の充実
医療従事者の過労を防ぐ法整備と待遇の改善。予防医療の充実による医療費の削減と健康長寿社会の実現。

職場環境の整備と教育無償化
非正規社員の正社員化による働きやすい職場環境の整備と、教育無償化による子どもを生かす社会の実現。



思いやりのある和の政治を
世界各国で様々な勢力が自己主張し、抗争を繰り返す傾向があるから、誠実・真摯に対話を重視した和の政治を行います。

地域社会を魅力ある場所へ
都市と地方の間に広がる格差を解消し、それぞれの地域の特性を生かした、住みやすい街づくりを実現していきます。

政治に 審判を。



保守系無所属
落合洋司

地域から日本を興す 誇れる故郷を後世へ

暮らしの向上こそが経済の役割
● 税の再分配機能 (受益と負担のバランス) を見直し「将来への安心」を取り戻す。
● 過度に経済成長に依存するのではなく、暮らしの向上により経済を好転させることで地域経済と生活のボトムアップを推進。
● PPP/PFIによる公民連携事業の強化。
● 通商貿易と対日投資の拡大による日本経済の底上げ。

歴史と文化を自分たちで継承し守る
● 現実的な安全保障政策の立案。
● 専守防衛の原則に立って主権、国民、領土・領海・領空を断固として守り、未来への責任を果たす。
● 日米同盟を基軸としつつ「自分の国は自分で守る」自主防衛力の充実を図る。
● 朝鮮半島や領海での万が一の有事に備えて、ミサイル防衛能力、防空能力、海上警備能力を高め、平和と安心を確保する。

国民が安心して夢を持てる国へ
● 若い世代の将来不安を解消し、将来の投資ができる制度へ転換を図る。
● 働く世代の雇用や処遇課題の解決に注力し、超高齢化社会に対応した子育て、介護、医療、年金制度を再構築する。
● 税金の再分配機能の強化により、就学前教育の無償化、高等教育の一部無償化を実現。
● 世代間、地域間格差の不公平をなくす。

地域に根付く産業の活性化を
● 中央集権体制から地域主権へと転換し、経済、人材、生活の質の維持向上を目指す。
● 地域の基幹産業の活性化を基軸とした、地域毎の特性に応じた中小企業支援を推進。
● 中山間地域の農業支援を強化。戸別所得補償の法制化、新規就農者支援、鳥獣被害対策等の現実課題への支援。
● 瀬戸内ウォーターフロント開発による賑わい創出。

プロフィール **34歳** 若い力
● 東広島市西条町生まれ
● 広島城北中・高等学校卒
● 慶應義塾大学卒
● パナソニック社員
● 松下政経塾



無所属
えびす圭一

投票日 10月22日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

(一部の地域を除きます。入場券、選挙のお知らせ等によりお確かめください。)

※ 期日前投票

10月21日(土)まで

午前8時30分から午後8時まで

(支所・出張所等では期日や時間が異なる場合があります。)

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙には、候補者1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙には、名簿届出政党等の名称又は略称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

点字投票用紙には、小選挙区選出議員選挙は「シューギン ショーセンキョク」、比例代表選出議員選挙は「シューギン ヒレイ ダイヒョー」、最高裁判所裁判官国民審査は「サイコーサイ コクミン シンサ」と点字表記したシールをはっています。